



黒川中だより

<https://tainai-kurokawa-jhs.edumap.jp/>

第5号 令和7年10月15日発行 Tel 0254-47-2425



教育目標 「自ら学び 鍛え合おう 心豊かに たくましく」
目指す生徒像 「ふるさとを愛し、正しい心もち、主体的に行動する生徒」

伝統と絆

校長 村田 健

9月27日に黒川中学校体育祭が行われました。当日、グラウンドへ激励や応援にお越しいただきました来賓、保護者、地域の皆様ありがとうございました。

体育祭に向けて、夏休み前から様々な準備活動が行われていました。夏休み中も応援、パネル、小道具の係ごとに活動を行っていました。時々様子を見に行くと、より良くするための相談や、学年関係なく作業に打ち込む姿が見られました。とても良い雰囲気で行っていたのが印象的でした。

当日はユーモア溢れる入場から始まり、両軍のアイデアが散りばめられた応援合戦は見応えがありました。校舎に掲げられた大きなパネルは見る者を圧倒し、迫力満点でした。それぞれの軍の力の源になったのではないのでしょうか。そして、何より両軍の団長を筆頭に、3年生のリーダーシップが見事に発揮されていたことが、素晴らしい体育祭になったことの一番の要因に違いありません。

では、なぜ3年生がこれほど1・2年生をしっかりとリードできたのでしょうか。最上級生としての自覚、担任や担当の先生からの助言、家族からの励まし等、様々な要因があると思いますが、黒川中学校の「伝統」も含まれているのではないのでしょうか。3年生が昨年・一昨年見てきた先輩の姿。その先輩方が築き上げてきた黒川中学校。それを、自分たちの手で更により黒川中学校に創り上げようとする意気込みが強く感じられました。3年生全員で体育祭を盛り上げる思いが、1・2年生にも伝わったのでしょうか。今年も「伝統」の1ページを3年生が残してくれました。

体育祭が終わり、1階の廊下には全校生徒が書いた「体育祭を振り返って」や、「東軍へ」「西軍へ」のメッセージが掲示されています。一人一人がどのような体育祭だったかや、チームメイトへの思いが書かれています。それは感謝の思いが詰まったメッセージになっています。下級生はみんなをまとめた先輩の姿をリスペクトし、先輩は自分達についてきてくれた後輩をリスペクトしています。また、体育祭当日は、全校が2つの軍に分かれて競うのですが、解団式・フィナーレでは、全校生徒が一つの輪になり、競い合った相手を讃える姿が見られました。先輩・後輩、東軍・西軍、それぞれの立場で一生懸命頑張り、活動後には感謝と賞賛の気持ちを送れることは、黒川中学校の生徒同士が深い「絆」で結ばれている証だと思えます。

3年生の皆さんは、体育祭活動を通して自分の成長が感じられましたか。今までの自分と比較するのは難しいかもしれませんが、間違いなく大きく成長しました。3年生の姿を見て、学ぶことができた1・2年生も成長しています。1・2年生は来年、更に成長してくれることを願っています。

大きな行事だけでなく、日常生活においても黒川中学校の先輩方が築き上げてきた「伝統」を大切にしていきましょう。私が思う黒川中学校の伝統として大切にしてほしいことは「挨拶」と「歌声」です。

皆さんは、黒川中学校の伝統は何だと思えますか。何を伝統としたいですか。

スローガン 体育祭 青春謳歌 ～今だからこその輝きを～

9月27日（土）体育祭が行われました。夏休みから3年生リーダーを中心に、応援パフォーマンスやパネル、小道具の作成に全校生徒一丸となって取り組んできました。

当日は、天候にも恵まれ、心地よい風と秋晴れの中、東軍・西軍がこれまで練習を積み重ねてきた姿を競技・応援・運営など様々な場面で披露してくれました。まさに「生徒が主役」であり、今回のスローガンが達成された1日となりました。多くのご来賓の皆様、地域、保護者の皆様から参観いただき、本当にありがとうございました。



西軍のパネル（青軍）

開会式での選手宣誓

東軍のパネル（赤軍）

全校種目（女子）



西軍の応援パフォーマンス

東軍の応援パフォーマンス

全校種目（男子）



全校全員リレー

地域種目（玉入れ）



令和7年度 体育祭

総合優勝	東軍（赤）	準優勝	西軍（青）
競技優勝	東軍（赤）	準優勝	西軍（青）
応援優勝	東軍（赤）	準優勝	西軍（青）
パネル優勝	西軍（青）	準優勝	東軍（赤）



地域貢献活動～届け！ふるさとへの感謝の思い～

9月11日（木）残暑の中、地域貢献活動の一環として第2回全校奉仕活動が行われました。今回も全校縦割り班でしたが、前回と活動場所を変えて、全員で協力して取り組みました。また、前回活動できなかった黒川の史跡である「百塚」の清掃活動も2年ぶりに実施しました。終了後は、各施設の職員の皆様から、感謝と労いの温かいお言葉をかけていただきました。以下は、訪れた施設での様子や生徒の感想です。

【施設】 天文館



道の駅胎内

フラワーパーク



樽ヶ橋遊園

百塚



越後胎内観音

胎内昆虫の家



【生徒の感想】

【胎内観音】

私は、越後胎内観音に行きました。そこで階段や観音様のコケや草をたくさん取りました。とても暑く、大変でしたが、自分なりに一生懸命取り組みました。

施設の方のお話から、胎内観音ができた理由は、1963年に水害が起きて、亡くなった方々の供養のためと分かりました。私たちと同じ年くらいの人もいたそうです。

私は、このことを忘れず、そして二度とこのようなことが起こらないよう、普段から防災意識をもって生活していきたいです。
(1年 桐生 心菜)

【百塚】

体験して分かったことは、誰かのために何かをすることは、とても最高だということです。地域の人にも、何かしら恩返しをするべきだなと、この奉仕活動で再確認しました。そして、自らすることを見つけて行動することの大切さや充実感を得ることができました。

これからの学校生活で、地域の方のお話しにもあった「恩」というのを大切に過ごしていきたいです。
(2年 小谷 大翔)

【昆虫の家】

昆虫の家はとても広く、普段キレイに保っている施設の方々を尊敬します。

この活動をとおして、利用している施設の裏には、たくさんの苦労があり、そのおかげで私たちは気持ちよく見学できているのだと、改めて感じました。

最後の奉仕活動でしたが、今まで以上に様々なことを感じ、考え、学ぶことができました。

(3年 高田 新菜)

地域貢献活動～一輪挿しの贈り物～

生徒会本部・ボランティア委員会では、日頃からお世話になっている黒川地域への感謝の気持ちを行動で表すとともに、地域の人役に立つ活動を実践したいと考え、一輪挿し（癒しメッセージ付き）の作成を行いました。

- ・全校生徒一人一人が作成した一輪挿しは各事業所へお届けする。
- ・黒川の良さを伝えられるよう、各事業所から観光客へお土産（無料）として配付していただく。



黒中生 活躍の記録

<野球部> オンヨネカップ県新人大会下越地区予選会

1回戦 勝ち 胎内 BC 7 - 2 SHIBATA R. E. O. S

準決勝 惜敗 胎内 BC 2 - 5 聖籠中

<ソフトテニス部> ルーセントカップ村上大会

U14 男子団体 第3位 黒川中学校A

<市わたしの主張大会>

奨励賞 井畑 優さん

<税の標語>

会長賞 加藤 里依紗さん 「消費税 知れば知るほど 意味深い」

<胎内市科学研究発表会>

物理・化学の部「りんごの変色実験」 片野 歩夢さん

物理・化学の部「黄身と白身が逆転」 山口 愛生さん

生物・地学の部「猫の目の仕組み」 坂上 蘭花さん

10月～11月の主な予定

15日（水） 諸経費振替日、教育相談（～20日）

フッ化物洗口、基礎学力テスト 国語

20日（月） 衣替え完全実施、避難訓練

学習強調週間（～24日）

21日（火） 1年生校外学習、PTA2学年委員会

22日（水） **定期テストⅢ 3週間前**

基礎学力テスト 数学

23日（木） 生徒朝会

25日（土） 音楽発表会 **※昼食持参**

26日（日） PTA2学年行事

27日（月） 音楽発表会の振替休日

30日（木） 全校朝会

午前授業、13:00 完全下校

31日（金） 専門委員会

11月

1日（土） 胎内市教育の日（午前授業参観日）

4日（火） 胎内市教育の日の振替休日

5日（水） 冬期間スクールバス通学開始

定期テストⅢ 1週間前

部活動停止（～13日）

6日（木） 小中連携元気アップ週間（～12日）

7日（金） 質問教室①

10日（月） 質問教室②

12日（水） 定期テストⅢ 1日目

13日（木） 定期テストⅢ 2日目

キャリア教育講演会

15日（土） PTA1学年行事